

## Ⅳ ワークスしんあい(令和3年度事業報告)

### 1. 令和3年度経営方針

障害者総合支援法に規定する就労継続支援B型事業、生活介護事業として適切な経営、運営に努め、生産活動やその他の活動を通じ、利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、家族や地域からも信頼の得られる質の高いサービスの提供を目指す。

また、新型コロナウイルス感染症が未だ収束の兆しが見えない中、職員、利用者の感染予防対策を徹底し、事業の継続性の確保するとともに、利用者の余暇活動等のメニューを工夫し、利用者支援の充実を図る。

- (1) 就労継続支援B型事業 内職作業及び施設外就労の機会の設定と充実を図り、工賃向上を目指す。一般就労のニーズを踏まえ、ビジネスマナー講習や職場見学の機会を設定し、事業の活性化を図る。特別支援学校や在宅の実習受け入れを行い、地域の社会資源としての役割を果たしていく。
- (2) 生活介護事業 生産活動を設定し、個別支援計画に基づき、働くことの基本姿勢を身に付ける。個々に抱える生活上の課題について関係機関と連携を図り、情報共有を行う。余暇活動を提案し、共に楽しめる活動を設定する。

### 2. 令和3年度取り組み

#### (1)利用者支援

具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
ア 個別支援計画に沿った支援を行う (ア) アセスメントに基づき個別支援計画を作成し、個別に応じた支援を行う。 (イ) 強度行動障がい対象者への環境整備を行い、支援体制を整えていく。 (ウ) 記録システムの見直し、導入に向けて検討する。グループホームの取り組みの情報を基に、ケアコラボの利用を検討する。	(ア) 利用者の希望や状況を踏まえて作業訓練や日常生活支援に反映させた。 (イ) 強度行動障がい支援者養成基礎研修受講者 2名 (ウ) 日誌ソフトケアコラボを導入し事業所間の情報共有に役立てた。
イ 安定した作業提供及び工賃向上を目指す (ア) 内職の量や内容、環境の見直しなどを意識し、利用者が主体的に生産活動や販売に取り組めるよう支援していく。	(ア) (株)メディカルワークスの検尿キットの作成・梱包作業を受注した。作業環境を整理し定着化を図った。みどりのまち親愛の清掃作業は対象利用者が減ってしまったことや、コロナ禍で入館が難しい状況が続いたため中止とした。授産製品のマスクは、たくさん注文を頂くことが出来た。地域イベントは殆ど中止となっているが新河岸フェスティバル、U プレイス販売会、市役所販売は各 1 回参加出来た。みどりのまち親愛では毎月の販売が行えた。

<p>(イ) ひととき、カーロの売上維持、向上を基本目標とし、工賃の安定支給を図る。販売先の確保、検討を行う。</p>	<p>(イ) ひととき:コロナの感染状況を鑑みて時短営業を継続した。集客に繋がるようイベントメニューや還元キャンペーンを実施した。</p> <p>カーロ:パティシエの交代につき、新商品の開発に努めた。クリスマスケーキは60台の販売が出来た。販路開拓では3件の販売先を得られた。(くるみの木、福祉の店、トヨタ志木富士見店)</p>
<p>ウ 利用者の登所日数の安定化</p> <p>(ア) 月の開所日数を22日以上に設定する。</p> <p>(イ) 休みがちな利用者への積極的な声掛けを行い、長期欠席にならないよう支援する。</p>	<p>(ア) 休日開所日を設定し主に余暇活動としてサービス提供が出来た。</p> <p>(イ) 家庭への連絡や家庭訪問を行なった。相談員と情報共有に努めた。</p> <p>生活介護 : 退所3名 入所1名 就労継続B型:退所0名 入所1名</p>
<p>エ 魅力ある活動の充実を図る</p> <p>(ア) 利用者自治会などを通し、利用者の声を聞き実現を目指す。</p> <p>(イ) 生活介護利用者への定期的な運動の機会を設ける。(散歩、プール)</p> <p>(ウ) 感染症対策を行った上で、休日開所を検討し、小集団での開催の場合も視野に設定していく。</p> <p>(エ) 感染症の状況を鑑み、季節行事の企画、立案を行う。</p>	<p>(ア) コロナ感染防止の観点から毎月の開催はせず、必要に応じて行ない外出や余暇の希望を聞き取った。宿泊旅行はせず、日帰り外出を企画し、西武園遊園地に3グループに分かれて実施した。</p> <p>(イ) コロナ感染状況から定期的な散歩の実施に留まった。</p> <p>(ウ) コロナ感染防止から外食はなるべく控え、室内レクリエーションや、公園散策など安全に楽しめるように工夫して企画した。</p> <p>(エ) 施設行事は就労棟、生活介護棟の2グループに分かれて密にならないように感染対策を施し実施した。</p>

## (2)人材育成

<p>具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段</p>	<p>実績</p>
<p>ア 研修への参加</p> <p>(ア) キャリアパスに則した研修に参加出来るよう計画し、モチベーションの維持や、障がい特性の理解に繋げ資質の向上を図る。</p> <p>(イ) 法人内研修に参加する。</p> <p>(ウ) 虐待防止研修を開催し、意識の向上を図る。</p>	<p>(ア) コロナ感染状況により外部研修は控えた。内部において会議等で支援の振り返りを行った。</p> <p>(イ) オンラインで法人内研修に参加出来た。当日不在者は録画視聴を行い全職員が受講できた。</p> <p>(ウ) 非常勤職員も含め1月に実施した。グループワークを行い、日々の支援の取り組みについて疑問や不明確な点など討議を行った結果、統一した見解が得られた。</p>

<p>イ 役割の明確化</p> <p>(ア) 各職員の役割を明確にし、個々の仕事に対する意識を高め、改善や提案が積極的に出来る環境を目指す。</p> <p>(イ) 主任・チーフを中心に、各職員の業務などの進捗状況を把握し、意識の向上を図る。</p>	<p>(ア) 各職員が課題を明確に把握できるよう職員会議で実施状況の報告を行うようにした。</p> <p>(イ) 報告を受けるだけでなく現状を目視し正確な状況把握が出来るように努めた。また、情報共有を密にし「ホウレンソウ」を徹底した。</p>
<p>ウ 業務の効率化</p> <p>(ア) 相互に理解し協力し合う場面を設定し、無駄のない業務遂行を図る力を養う。</p> <p>(イ) 休憩時間の確保など、より働きやすい環境を整える。</p>	<p>(ア) 勤務時間内に事務処理が出来るよう職員間で協力し声を掛け合い効率的に行った。</p> <p>(イ) 非常勤職員の休憩時間は確保出来ている。常勤職員は交代で休憩を取る事となってはいるものの、休憩場所の確保など課題がある。</p>

### (3) 施設設備管理

<p>具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段</p>	<p>実績</p>
<p>ア 設備の修理、整備</p> <p>(ア) 男子トイレ床張り</p> <p>(イ) 電話機再リース(7年リース)</p> <p>(ウ) 生活介護ソファ</p> <p>(エ) 事務所内書庫</p>	<p>(ア) 老朽化したユニットトイレの入れ替え工事を実施し、安全が確保された。</p> <p>(イ) リース期間満了により、リース契約を更新し電話機を新調した。</p> <p>(ウ) 生活介護棟の老朽化したソファを新調し快適な空間作りをした。</p> <p>(エ) 個人情報保護の観点から鍵付き書庫を増設した。</p>
<p>イ 給食</p> <p>(ア) 配膳時の環境を整え、ヘアネットとエプロンを着用する。食事の適時適温提供を行う。</p> <p>(イ) 食品を扱う場所の清掃や衛生チェックを徹底し、衛生的な環境を保持する。</p>	<p>(ア) 配膳者はヘアキャップとエプロンの着用を徹底し保清に努めた。温かい物はIH機器で保温し、夏場の気温が高い時期は冷蔵保管するなど適温での提供を行った。</p> <p>(イ) 食品を扱う作業前は消毒を必ず実施し、衛生チェック表を基に衛生確認を行なった。</p>
<p>ウ 車両管理</p> <p>(ア) 車検満了期間内に車検を行う。</p> <p>(イ) 1年(12ヵ月)点検を行う。</p> <p>(ウ) 乗車前の車両確認や清掃、乗車時の走行距離の記入。ガソリンの給油。</p>	<p>(ア) 車検のスケジュール管理を行ない、予定通り行なった。</p> <p>(イ) 12ヶ月点検のスケジュールを組み込み、予定に沿って行なった。</p> <p>(ウ) 運行表を活用し安全走行の意識向上に繋げた。</p>

(エ) 老朽化した車両を今後リースにしていけるか検討をする。	(エ) 令和 4 年度から車検時を目安に老朽した車両をリース車両に切り替えていく。
--------------------------------	---

#### (4)危機管理

具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<b>ア リスク管理</b> (ア) ヒヤリハット報告の積極的な提出を促し、検証を行うことで再発防止を図り、支援の質を高める。 (イ) 係りを中心に事業所内の危険個所のチェックを行い、事故の防止を図る。 (ウ) ストレスチェックの分析結果に応じて、良好な職場環境の創出、職員のメンタルヘルスカケアを図る。	(ア) リスク会議を設け、事故報告書の検証を行ない職員全体に再発防止の周知に努めた。 (イ) 安全点検を行い、危険個所は必要に応じ修繕を行なった。 (ウ) 随時、面談などの相談体勢を作り、解決に向かうよう取り組んだ。
<b>イ 防災・防火訓練</b> (ア) 避難訓練を実施し、訓練を通じて職員の防災意識や緊急時における対応力を高める。 (イ) 火災報知機や AED の保守点検を行う。	(ア) 避難訓練:年 2 回実施(11 月・2 月) (イ) 定期の設備点検を行なった。
<b>ウ 安全運転管理</b> (ア) 安全運転管理者を中心に、安全運転に努めると共に車両管理者への指示、確認を行う。 (イ) ドライブレコーダーの映像の確認。 (ウ) 安全運転講習の実施(3 名) (エ) 安全運転管理者講習会への出席	(ア) 安全運転管理者協会出典の DVD を活用し交通安全研修を全職員対象に実施した。 (イ) ヒヤリハット事例があれば、ドライブレコーダーを確認し検証した。 (ウ) 三共自動車:2 名受講 (エ) 年 1 回

#### (5)その他

具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<b>ア 方針の周知徹底</b> 法人や委員会の情報を、職員会議や引継ぎの場で周知徹底し、情報を統制する。	引き継ぎの時間や会議などで情報共有出来るよう速やかに発信した。「ホウレンソウ」の基本を意識的に徹底した。
<b>イ 地域活動への参加</b> (ア) 地域での販売、行事等へ積極的に参加する。	(ア) コロナ禍によりイベント販売が殆ど中止となったが、市役所販売、新河岸フェスティバル、Uプレイス販売、みどりのまち親愛(毎月)での販売が出来た。

(イ) 地域活動を通じて、利用者の社会参加と地域の方たちとの触れ合いの機会を支援していく。	(イ) 青年学級はコロナ感染防止観点から 10 月にのみ開催され参加出来た。公園清掃、川越市広報誌配布、社協資材配布は継続して行うことが出来た。
---	--

## ■ ワークスしんあい（令和 3 年度事業報告 資料）

令和 4 年 3 月 31 日現在

### 1 利用者状況

#### (1) 障害支援区分(名)

支援区分	生活介護			就労継続		
	男	女	計	男	女	計
区分 6	9	3	12	2	0	2
区分 5	5	2	7	2	0	2
区分 4	5	1	6	2	0	2
区分 3	1	0	1	1	0	1
区分 2	1	0	1	1	1	2
区分 1	0	0	0	0	0	0
なし	0	0	0	9	1	10
合計	21	6	27	17	2	19

#### (2) 年齢構成(名)

区分 種別	性別	20 歳 未満	20 歳以 上～30 歳未満	30 歳以 上～40 歳未満	40 歳以 上～50 歳未満	50 歳以 上～60 歳未満	60 歳 以上	人数 合計	平均 (歳)
		就労継続 B 型	男	0	7	3	4	1	2
女	0		0	1	0	1	0	2	45.5
計	0		7	4	4	2	2	19	-
生活介護	男	0	3	5	5	3	5	21	46.9
	女	0	2	0	0	2	2	6	46.3
	計	0	5	5	5	5	7	27	-

### 2 事業所状況

#### (1) 各事業の実施状況

事業名	定員(名)	平均利用人数(名)	利用率(%)
就労継続支援 B 型	20	13.9	69
生活介護	20	21.5	107

(2)実習生・研修生の受け入れ

区分	実習校等(か所)	人数(名)	延べ日数(日)
実習生	2ヶ所	4	22